

日本臨床救急医学会 学校への BLS 教育導入についての普及に関する小委員会
平成 21 年度 活動報告書

委員：別紙参照

活動目的：

- ・学校への BLS 教育導入の具体例のモデル提示と情報の共有を進めること
- ・学校へ BLS 教育を導入した際の効果の検証方法を検討し、実施すること

報告期間：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

活動回数：1 回

日時：第 1 回 委員会

2010 年 2 月 22 日（月）15:00～17:00

場所：京都メルパーク

参加者：石見委員長 太田委員 松見委員 米沢委員 金子委員

オブザーバー：北村様 中井様 前重（壽）様 前重（奈）様

書記・事務（代行） 鈴木

検討内容

1. 学校への BLS 教育導入を先進的に行っている地域の取り組みの状況に関する情報交換
2. 平成 22 年度 本小委員会の活動を具体化するための年間計画の策定

年間 4, 5 回のモデル事業を提示し、その結果を公開するとともに、意見交換を行い全国的な普及を促す全国的な学校への BLS 教育導入を後押しする体制の構築

- ・親委員会で作成されたコンセンサスを元に、指導を促すコンテンツの作成・公開を進める。
- ・コンテンツや情報を共有するしくみ作り

(例) HP を作成し Web 上に共有ホルダーを作成 等

3. 学校への BLS 教育導入効果の検証方法の検討

- ・講習会前後にアンケート調査を行う方向で検討中
 - ・委員が担当するモデル地域など、いくつかの地域で講習会前後のアンケート調査を行う対象は生徒、先生（学校側）、保護者

4. その他

保護者や教員へのアンケート調査も行い、BLS 教育（特に低学年に対する実技）導入にあたっての障害、問題点についてもあわせて、検討を進める。

文責 委員長 京都大学 保健管理センター 石見 拓